



連休が明け、新緑がまぶしい季節になりました。けやきやいちょうの若葉が、そよ風に薫ります。気温も高くなり、天気の良い日は、屋外では、子どもたちが、汗びっしょりになって遊んでいます。

ホール開放のお友だちも、季節の移り変わりを感じながら、水分補給に気をつけて、楽しく遊んでいただけたらと思います。

さて、日本には、昔から語り継がれている“わらべうた”があります。遊びながらの日常生活の中で、口伝えに歌い継がれてきたわらべうた。おとなから子どもへと遊び継がれ、懐かしくあたたかいわらべうたで、親子のコミュニケーション、触れ合い遊びを楽しんでみませんか。

ゆったりとしたリズムで、みんなで一緒に遊ぶことで、心がほぐれ、親子で穏やかになれたり、お子さんの情緒の安定にもつながります。

今月はめぐみっこひろばで、そうしたわらべ歌のいくつかをご紹介します。



## わらべうた あそび



### あずきちよ まめちよ

輪になって手を繋ぎ、内側を向きます。

- ① **あずきちよ まめちよ やかんの** つないだ手を前後に振る。
- ② **つぶれちよ** 全員、手を繋いだまましゃがむ。

### どっちん かっちゃん

**どっちん かっちゃん かじやのこ**

**はだかで とびだす ふろやのこ (どし〜ん)**

両手をグーにして両肩の上に乗せ、両足で床を踏みしめて、相撲のしこを踏むようにして歩く。手と足は、右・右、左・左と同じ側を同時に動かす。

#### バリエーション

- ① 足を前に投げ出して床に座り、膝の上に子どもを乗せる。脇の下をしっかり支え、リズムカルに膝を上下する。
- ② 足を開いて子どもを床に落とす。

